



平成 27 年 5 月 15 日

各 位

会 社 名 株式会社 南 陽
代表者名 取締役社長 武内英一郎
(コード番号：7417 福証)
問合せ先 取締役管理本部長兼
経営企画室長 篠崎 学
T E L 092-472-7331

(訂正・数値データ訂正) 「平成27年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

平成27年5月11日に公表いたしました「平成27年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容に一部訂正がありましたので、下記の通りお知らせいたします。また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信いたします。

なお、訂正箇所には下線を付しております。

記

1. 訂正の理由

「平成27年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容に誤りがあったことが判明したため、訂正を行うものであります。

2. 訂正の内容
(サマリー情報)

<訂正前>

1. 平成27年3月期の連結業績(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(1) 連結経営成績
(省略)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
27年3月期	191.65	—	9.9	6.5	5.8
26年3月期	148.73	—	8.5	6.3	5.5

(参考) 持分法投資損益 27年3月期 22百万円 26年3月期 25百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期	31,221	13,000	41.6	2,041.62
26年3月期	31,808	11,670	36.7	1,832.75

(参考) 自己資本 27年3月期 13,000百万円 26年3月期 11,670百万円

<訂正後>

1. 平成27年3月期の連結業績(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(1) 連結経営成績
(省略)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
27年3月期	191.65	—	9.9	6.6	5.8
26年3月期	148.73	—	8.5	6.3	5.5

(参考) 持分法投資損益 27年3月期 22百万円 26年3月期 25百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期	31,060	13,000	41.9	2,041.62
26年3月期	31,808	11,670	36.7	1,832.75

(参考) 自己資本 27年3月期 13,000百万円 26年3月期 11,670百万円

(添付資料)

1. 経営成績・財政状態に関する分析

(2) 財政状態に関する分析

① 資産、負債及び純資産の状況

<訂正前>

資産は、前連結会計年度に比べ586百万円減少(1.8%減)し、31,221百万円となりました。増減の主な内容は、現金及び預金が1,120百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が2,884百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度に比べ1,916百万円減少(9.5%減)し、18,221百万円となりました。増減の主な内容は、支払手形及び買掛金が1,373百万円、短期借入金が677百万円、未払法人税等が596百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度に比べ1,329百万円増加(11.4%増)し、13,000百万円となりました。増減の主な内容は、利益剰余金が1,029百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は41.6%と前連結会計年度に比べ4.9ポイント上昇いたしました。

<訂正後>

資産は、前連結会計年度に比べ748百万円減少(2.4%減)し、31,060百万円となりました。増減の主な内容は、現金及び預金が1,120百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が2,884百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度に比べ2,078百万円減少(10.3%減)し、18,059百万円となりました。増減の主な内容は、支払手形及び買掛金が1,373百万円、短期借入金が677百万円、未払法人税等が596百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度に比べ1,329百万円増加(11.4%増)し、13,000百万円となりました。増減の主な内容は、利益剰余金が1,029百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は41.9%と前連結会計年度に比べ5.2ポイント上昇いたしました。

② キャッシュ・フローの状況

<訂正前>

(省略)

	平成23年3月期	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期
自己資本比率	37.6%	39.3%	39.1%	36.7%	<u>41.6%</u>
時価ベースの自己資本比率	11.6%	10.8%	13.5%	19.2%	<u>27.1%</u>
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	2.5年	2.6年	1.8年	1.6年	1.8年
インタレスト・カバレッジ・レシオ	21.8倍	22.6倍	35.1倍	39.5倍	36.5倍

<訂正後>

(省略)

	平成23年3月期	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期
自己資本比率	37.6%	39.3%	39.1%	36.7%	<u>41.9%</u>
時価ベースの自己資本比率	11.6%	10.8%	13.5%	19.2%	<u>27.2%</u>
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	2.5年	2.6年	1.8年	1.6年	1.8年
インタレスト・カバレッジ・レシオ	21.8倍	22.6倍	35.1倍	39.5倍	36.5倍

5. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

<訂正前>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当連結会計年度 (平成27年3月31日)
資産の部		
(省略)		
投資その他の資産		
投資有価証券	1,311	1,604
長期貸付金	27	29
繰延税金資産	278	<u>272</u>
その他	698	584
貸倒引当金	<u>△156</u>	<u>△62</u>
投資その他の資産合計	<u>2,159</u>	<u>2,428</u>
固定資産合計	<u>11,907</u>	<u>12,059</u>
繰延資産		
開発費	42	24
繰延資産合計	<u>42</u>	<u>24</u>
資産合計	<u>31,808</u>	<u>31,221</u>

<訂正後>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当連結会計年度 (平成27年3月31日)
資産の部		
(省略)		
投資その他の資産		
投資有価証券	1,311	1,604
長期貸付金	27	29
繰延税金資産	278	<u>110</u>
その他	698	584
貸倒引当金	<u>△156</u>	<u>△62</u>
投資その他の資産合計	<u>2,159</u>	<u>2,266</u>
固定資産合計	<u>11,907</u>	<u>11,898</u>
繰延資産		
開発費	42	24
繰延資産合計	<u>42</u>	<u>24</u>
資産合計	<u>31,808</u>	<u>31,060</u>

<訂正前>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当連結会計年度 (平成27年3月31日)
負債の部		
(省略)		
固定負債		
長期借入金	870	868
繰延税金負債	144	<u>250</u>
役員退職慰労引当金	116	118
その他の引当金	357	364
退職給付に係る負債	308	334
その他	5	22
固定負債合計	<u>1,802</u>	<u>1,959</u>
負債合計	<u>20,137</u>	<u>18,221</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,181	1,181
資本剰余金	1,015	1,015
利益剰余金	9,280	10,310
自己株式	<u>△231</u>	<u>△231</u>
株主資本合計	<u>11,246</u>	<u>12,276</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	286	498
為替換算調整勘定	137	226
その他の包括利益累計額合計	<u>424</u>	<u>724</u>
純資産合計	<u>11,670</u>	<u>13,000</u>
負債純資産合計	<u>31,808</u>	<u>31,221</u>

<訂正後>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当連結会計年度 (平成27年3月31日)
負債の部		
(省略)		
固定負債		
長期借入金	870	868
繰延税金負債	144	89
役員退職慰労引当金	116	118
その他の引当金	357	364
退職給付に係る負債	308	334
その他	5	22
固定負債合計	1,802	1,797
負債合計	20,137	18,059
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,181	1,181
資本剰余金	1,015	1,015
利益剰余金	9,280	10,310
自己株式	△231	△231
株主資本合計	11,246	12,276
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	286	498
為替換算調整勘定	137	226
その他の包括利益累計額合計	424	724
純資産合計	11,670	13,000
負債純資産合計	31,808	31,060

(セグメント情報等)
(セグメント情報)

<訂正前>

(省略)

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度(自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
	建設機械事業	産業機器事業	砕石事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,498	19,513	505	33,517	—	33,517
セグメント間の内部 売上高又は振替高	71	50	—	122	△122	—
計	13,569	19,564	505	33,640	△122	33,517
セグメント利益	1,593	750	21	2,364	△424	1,940
セグメント資産	15,665	10,712	693	27,070	<u>4,151</u>	<u>31,221</u>
その他の項目						
減価償却費	1,612	45	32	1,690	16	1,707
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,897	11	46	1,955	1	1,956

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△424百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額4,151百万円には、セグメント間取引消去△45百万円、各報告セグメントに配分していない全社資産4,196百万円が含まれております。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産であります。
- (3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額1百万円は、各報告セグメントに配分していない全社の設備投資額であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

<訂正後>

(省略)

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度(自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
	建設機械事業	産業機器事業	砕石事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,498	19,513	505	33,517	—	33,517
セグメント間の内部 売上高又は振替高	71	50	—	122	△122	—
計	13,569	19,564	505	33,640	△122	33,517
セグメント利益	1,593	750	21	2,364	△424	1,940
セグメント資産	15,665	10,712	693	27,070	<u>3,989</u>	<u>31,060</u>
その他の項目						
減価償却費	1,612	45	32	1,690	16	1,707
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,897	11	46	1,955	1	1,956

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△424百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額3,989百万円には、セグメント間取引消去△45百万円、各報告セグメントに配分していない全社資産4,035百万円が含まれております。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産であります。
- (3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額1百万円は、各報告セグメントに配分していない全社の設備投資額であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

以上